



うさぎ組だより 8月

尚徳福祉会 とちょう保育園



＼「つめたーい！」「気持ちいいー！！」／

暑さの為お散歩は控えています、うさぎ組では夏ならではの遊びを楽しんでいます！

気持ち良く晴れ渡った青空に、照り付けるような陽射し。暑い日が続いていますが、うさぎぐみの子どもたちは毎日元気に夏の遊びを楽しんでいます。今月も水分補給や休息をしっかりとりながら、夏を感じられるような遊びを思いきり楽しんでいきたいと思っています。

7月5日(金)に、ホールで七夕の会を行ないました。子どもたちはとても楽しみにしていて、ワクワクしながらホールに集まりました。織姫と彦星のお話を聞いたり、みんなの願いが叶いますように…と思いを込めながら元気いっぱい「たなばたさま」「キラキラ星」を歌ったりと、充実した時間となりました。七夕の時期が過ぎてからも、気持ちよさそうに歌をうたう姿があり、この2曲が大好きなうさぎぐみです。短冊記入のご協力、ありがとうございました！！

～今月の目標～

- 一人でできた喜びに共感し、更なる意欲へと繋げていく。
→身の回りのことを「じぶんで！」とやってみようとする姿が見られるようになってきました。一人一人が安心して取り組めるような環境を作っていきます。
- 友だちや保育士と一緒に水や氷、寒天などで遊んだり、感触を味わったりして夏ならではの遊びを十分に楽しむ。
→様々な素材に触れる中で感触を確かめたり、表現したりすることを楽しめるようにしていきます。

♪今月のうた♪

「月夜のポンチャラリン」「がりがりかき氷」



色々な色や形のカラーセロファンに、霧吹きをかけて窓の貼り付ける遊びです。真剣な表情で「シュッシュ」と水を出しています。玄関から回ってお部屋の裏側に行くのが新鮮で、嬉しそうに歩いて向かう姿があります。

寒天遊びでは、触って感触を楽しむことに加えて、色を混ぜて変化させたり、カップに入れてジュースやゼリーに見立てて、周りの友だちと「どうぞ」とやりとりをしたりと、可愛い会話がたくさん聞こえてきます。



氷遊びでは、色々な大きさの氷を触って楽しんでいたところから、色付きの氷に触れてみたり「氷の中のワニを助けよう！」と試行錯誤しながら溶かしたりと、様々な楽しみ方をしています。保育士が「空にかざしてみるとキラキラするよ！」と伝えてみると、同じようにかざしながら「ほんとだー！」「きれい」と目を輝かせながら見ている姿がありました。



ここ最近、パズルに夢中になる子が多く見られています。ピースが少ないものから多いものまで、一人ひとりがそれぞれのペースで集中して取り組んでいます。出来上がると満面の笑みで「できたー！！」と教えてくれて、達成感を味わっています。少し難しい時には「一緒にやろう」「これどこかな？」と、保育士や友だちに助けを求めて協力しながら一緒に行なう姿も見られています。困った時に「困っている」と伝えられる所や、友だちと協力しながら遊ぶ姿に成長を感じます！！